

食品安全委員会（第1036回会合）議事次第

1. 日時及び場所

令和8年9月8日（火） 14:00～

第一会議室

2. 出席委員（7名）

祖父江 友孝（委員長）

浅野 哲（委員長代理 第一順位）

頭金 正博（委員長代理 第二順位）

春日 文子（委員長代理 第三順位）

小島 登貴子

杉山 久仁子

松永 和紀

3. 議 事

（1）食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関する リスク管理機関からの説明について

・動物用医薬品 3品目

（農林水産省からの説明）

動物用ワクチンの添加剤として使用する成分（鶏卵全卵粉末）

フルニキシンメグルミンを有効成分とする馬の経口投与剤（バナミン ペースト）

ケトプロフェンを有効成分とする豚の注射剤（ディニタル）

・遺伝子組換え食品等 2品目

（消費者庁からの説明）

GABp6 株を利用して生産された γ -アミノ酪酸

（農林水産省からの説明）

RFE8922 株を利用して生産されたリボフラビン

（2）遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について

・「*Escherichia coli* K-12 DH1 MD0 MAP1001h 株を利用して生産された2'-フコシルラクトース」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

・「H-ELP 株を利用して生産された α -アミラーゼ」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

・「JPAN013 株を利用して生産された α -ガラクトシダーゼ」に関する

審議結果の報告と意見・情報の募集について

- (3) 農薬第三専門調査会における審議結果について
 - ・「ブロマシル」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について
- (4) 農薬第五専門調査会における審議結果について
 - ・「メタミトロン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について
- (5) その他

4. 配布資料

- (1-1) 食品健康影響評価について＜動物用ワクチンの添加剤として使用する成分（鶏卵全卵粉末）＞
- (1-2) 食品健康影響評価について＜フルニキシンメグルミンを有効成分とする馬の経口投与剤（バナミン ペースト）＞
- (1-3) 食品健康影響評価について＜ケトプロフェンを有効成分とする豚の注射剤（ディニタル）＞
- (1-4) 食品健康影響評価について＜GABp6 株を利用して生産された γ -アミノ酪酸＞
- (1-5) 食品健康影響評価について＜RFE8922 株を利用して生産されたりボフラビン＞
- (2-1) 遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について＜*Escherichia coli* K-12 DH1 MD0 MAP1001h 株を利用して生産された 2'-フコシルラクトース＞
- (2-2) 遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について＜H-ELP 株を利用して生産された α -アミラーゼ＞
- (2-3) 遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について＜JPAN013 株を利用して生産された α -ガラクトシダーゼ＞
- (3) 農薬第三専門調査会における審議結果について＜ブロマシル＞

(4) 農薬第五専門調査会における審議結果について<メタミトン>